

P734-1

# 学校で初「新図書館 考える会」

## 四日市・第一学院高生と市民団体



新図書館に求めることを話し合う生徒たち＝四日市市鶴の森の第一学院高で

四日市市で計画が進む新しい図書館について考える会が八日、四日市市鶴の森の通信制高校「第一学院高

校四日市キャンパス」であった。対面とリモート併用で行われ、高校生計十五人が参加し、未来の図書館の

### 勉強教え合える場を／温泉ほしい／駅近希望

イメージを膨らませた。

市民団体「ライブラirie フレンズ四日市」が「あったらいいなこんな図書館」と題して市内各地で開いている意見交換会の一環で、学校では初の開催となった。

生徒と同団体のメンバーは三班に分かれ、新図書館の環境面で期待することをメモに書いた。「勉強もできる個室がほしい」「勉強を教え合える場所があったら」など、学習環境の整備を望む声が多かった。リラックスできる環境を求めて「寝転んで本を読みたい」「温泉があるといいな」「木の香りが感じられる館内がいい」といった提案もあった。カフェの整備のほかバリアフリーへの配慮を求める声も。各班で意見を

まとめ発表して交流した。一年生の男子生徒(む)は「今の図書館はアクセスが悪くてあまり利用していな

いが、駅近くに整備されるなら便利になるかも。完成が楽しみ」と話していた。(片山さゆみ)